

富士市  
市に源頼朝が弓矢と馬を奉納し戦勝を祈願した横割八幡宮があることから富士川の合戦がモチーフ。



富士宮市  
曾我兄弟が父の仇を討つ相談をしていた際、一瞬滝の音が止んだという音止めの滝の伝説がモチーフ。



沼津市  
源頼朝が挙兵すると異母弟にあたる阿野全成が寺を抜け出して修行僧を装って下ってきたことを話すと頼朝は涙を流して喜んだのだという伝説がモチーフ。



三島市  
源頼朝が「源氏再興の旗挙げの日」を三嶋大社の祭礼の日と定めたという伝説がモチーフ。



函南町  
源頼朝が高源寺で源氏再興の密議をしたという伝説がモチーフ。



清水町  
八幡神社の境内にある、富士川の合戦の折に源頼朝と奥州より駆けつけた義経の兄弟が対面した時に腰かけたと伝わる対面石がモチーフ。



長泉町  
県の天然記念物鮎壺の滝。当時の旅人の様子をイメージした風景がモチーフ。



裾野市  
富士の巻狩りの際、頼朝がのどを潤すために杯で飲んだ湧き水だと伝えられてきた「頼朝の井戸」がモチーフ。



御殿場市  
富士の巻狩の際、その家来仁田忠常に命じて探検させた風穴「駒門風穴」がモチーフ。



小山町  
奈良・平安時代の東海道。当時の旅人の様子をイメージした風景がモチーフ。



熱海市  
源頼朝と北条政子の逢瀬の舞台でもあったため、現在も縁結びや恋愛成就の神社と二人の姿がモチーフ。



伊東市  
ロマンスの地、音無神社がモチーフ。



伊豆の国市  
鎌倉幕府二代執権北条義時の創建の北条寺と源氏再興に向け挙兵する様子がモチーフ。



伊豆市  
ゆかりの地が多い地区であり、源頼家が入浴したといわれる筥湯と武将をモチーフにしています。



西伊豆町  
この地区の象徴的な三四郎島と引き潮時に島へ渡る頼朝を想像してモチーフとしました。



東伊豆町  
源頼朝が参拝の時に身を清めたといわれる井戸がある稲取の八幡神社がモチーフ。



松崎町  
伊豆・蛭ヶ島に配流された源頼朝と伊豆・田方に配流された文覚上人が源氏再興に向けてひそかに会った相生堂がモチーフ。



河津町  
日本三大討伐「曾我物語」の父「河津三郎祐泰」を祀った神社がモチーフ。



下田市  
田牛八幡宮と田牛海岸がモチーフ。



南伊豆町  
南伊豆の地が唯一戦場となった鯉名の合戦がモチーフ。

